



大伴家持像の再設置に伴う除幕式の挙行について

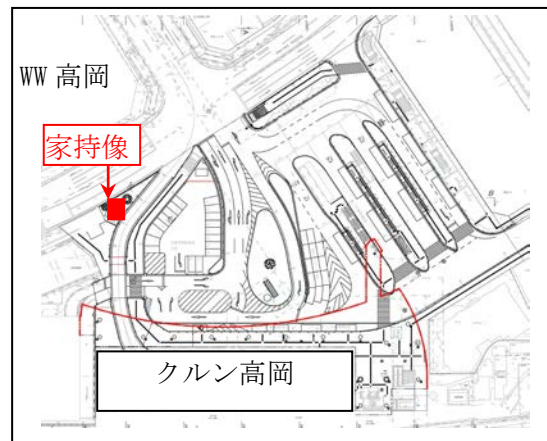
高岡駅周辺整備事業により、平成24年5月より一時撤去していた大伴家持像の再設置に伴う除幕式を挙げる。

1) 設置場所及び時期

- ・場 所 高岡駅北口駅前広場内西緑地（万葉線高岡駅前電停跡地付近）
- ・時 期 5月下旬頃までにブロンズ像の設置及び外構工事（植栽、照明等）を完了

2) 除幕式

- ・平成26年5月30日（金）午前9時～



3) 関連事業の開催

大伴家持像の再設置を記念し、万葉にちなんだ企画展を開催

- ・平成26年5月30日（金）～6月1日（日）【クルン高岡1階 待合室】
（内容）万葉まつりのポスター展、越中万葉歌に関するパネル展 など

【参 考】

○大伴家持像の概要

- ・作 家：米 治一
- ・設置年度：昭和56年（彫刻のあるまちづくり事業）
- ・作品内容：大伴家持と少女2人。

※高岡駅周辺整備事業の進捗にあわせ、平成24年5月に移設。伝統工芸高岡銅器振興協同組合に補修、修復作業を委託してきたもの。

○設置等の経緯

- ・昭和56年に万葉のふるさと高岡のシンボルとして、第1回万葉まつりの開催を記念し、旧高岡駅前広場に設置された。
- ・第1回～第8回（昭和56年～63年）までの万葉まつりでは、この大伴家持像のある高岡駅前から、商店街のある中心市街地を回る万葉まつりパレードが実施された。

【問合せ先】 駅周辺・新幹線対策課（新幹線開業企画室）

TEL：0766-30-6505（内線）：633